



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）



2025年11月6日

上場会社名 株式会社JMDC

上場取引所 東

コード番号 4483 URL <https://www.jmdc.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 兼 CEO （氏名）野口 亮

問合せ先責任者 （役職名）執行役員 兼 CFO （氏名）久保田 弦 TEL 03-5733-5010

半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	23,080	24.4	4,025	27.7	3,657	19.1	2,343	6.0	2,376	8.5	2,419	△3.5
2025年3月期中間期	18,548	—	3,153	—	3,071	—	2,211	△17.0	2,189	△17.8	2,506	△6.0

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	36.35	36.00
2025年3月期中間期	33.51	33.18

（参考）EBITDA 2026年3月期中間期 5,524百万円（23.3％） 2025年3月期中間期 4,480百万円（－％）

（注）1. EBITDA：営業利益＋減価償却費及び償却費土その他の収益・費用

2. 前第4四半期連結会計期間より、ノアメディカルシステム株式会社の全株式譲渡により、調剤薬局支援事業を非継続事業に分類し、継続事業と区分して表示しております。これに伴い、連結損益計算書上、売上収益、営業利益、税引前利益、EBITDAは、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。なお、対応する2025年3月期中間期についても同様に組み替えて表示しているため、これらの対前年同中間期増減率は記載しておりません。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	152,674	79,899	79,479	52.1
2025年3月期	143,020	78,475	78,022	54.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	50,500	21.0	11,500	31.9	11,000	29.2	7,500	1.6	7,400	113.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（参考）EBITDA 2026年3月期通期 14,500百万円（32.6％）

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	65,407,008株	2025年3月期	65,373,808株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	731株	2025年3月期	731株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	65,383,278株	2025年3月期中間期	65,337,140株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関連する事項については添付資料の4ページをご参照ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約中間連結財政状態計算書	5
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	6
(3) 要約中間連結持分変動計算書	8
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(非継続事業に関する注記)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社は、「データとICTの力で、持続可能なヘルスケアシステムを実現する」ことを目指して、日本のヘルスケア業界の多様なデータを結集し、社会に還元することを通じて、生活者の健康増進や医療プロバイダーの価値向上・業務最適化を支援しております。

ヘルスビッグデータセグメントは、健康保険組合を中心とした保険者の保健事業を推進するため、保険者が保有するデータの分析サービスの他、当社開発のPHRサービスを提供しております。また、医療機関に対しても医療データ分析サービス、診療報酬ファクタリングサービスの他、薬剤DBの提供等を行っております。さらに、こうした業務の付帯として受領した匿名加工情報をデータベース化し、学術・産業利用を進めております。

遠隔医療セグメントは、放射線診断専門医が不足している医療機関と契約読影医を遠隔読影システムでつなぐマッチングサービスの他、医療機関と放射線診断専門医をクラウドでつなぎ、遠隔での画像診断を可能としたASPサービスを提供しております。

当社は2025年2月20日に公開いたしました「子会社等の異動（株式譲渡）及び報告セグメントの変更に関するお知らせ」にありますとおり、当社の連結子会社であったノアメディカルシステム株式会社（以下「ノアメディカル」）の全株式を株式会社カケハシに譲渡いたしました。これに伴い、前連結会計年度において、ノアメディカルの営む調剤薬局支援に関する事業を非継続事業に分類し、当該事業に関わる売上収益、営業利益、EBITDAを非継続事業に区分して表示しております。

当中間連結会計期間の業績は、以下のとおりであります。

（当期の業績）

（単位：百万円）

区 分	第12期 中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	第13期 中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	比較増減	
売上収益	18,548	23,080	+4,532	+24.4%
営業利益	3,153	4,025	+871	+27.7%
EBITDA(マージン)	4,480 (24.2%)	5,524 (23.9%)	+1,043	+23.3%

（セグメントの業績）

（単位：百万円）

区 分		第12期 中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	第13期 中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	比較増減	
ヘルスビッグ データ	セグメント売上収益	15,511	19,893	+4,382	+28.3%
	セグメント利益(率)	3,751 (24.2%)	4,800 (24.1%)	+1,048	+28.0%
遠隔医療	セグメント売上収益	3,058	3,186	+128	+4.2%
	セグメント利益(率)	1,130 (37.0%)	1,152 (36.2%)	+21	+1.9%
調整額	セグメント売上収益	△21	—	+21	—
	セグメント利益	△401	△428	△26	—
合計	売上収益	18,548	23,080	+4,532	+24.4%
	EBITDA(マージン)	4,480 (24.2%)	5,524 (23.9%)	+1,043	+23.3%

（注）当社グループの経営方針・経営戦略等又は経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標として、EBITDAがあります。当社グループは、EBITDAを用いて各セグメントの業績を測定しており、当社グループの業績評価をより効果的に行うために有用かつ必要な指標であると考えております。EBITDA及びEBITDAマージンの計算式は以下のとおりです。

- ・EBITDA：営業利益＋減価償却費及び償却費土その他の収益・費用
- ・EBITDAマージン：EBITDA/売上収益×100

各セグメントの状況は以下のとおりです。

〔ヘルスビッグデータ〕

当社グループは健康保険組合等より寄せられたレセプト（入院、外来、調剤）、健診データ及び加入者台帳を匿名加工することで、民間利用可能な国内最大規模のヘルスビッグデータを有しております。当中間連結会計期間においても取引先健康保険組合等の数は前年同期比で増加、利活用先である製薬企業及び保険会社の1顧客あたりの年間取引額も堅調に推移しており、事業は拡大を続けております。

また、当社開発の健康情報プラットフォーム「P e p U p」（ペップアップ）により、上記のヘルスビッグデータに基づいて、一人ひとりのユーザーに合わせた個別アドバイスや疾病リスク表示を行っております。P e p U pの発行ID数は当中間連結会計期間においても拡大を続けております。

上記の事業拡大に加え、2023年6月には、業界団体を超えた健康経営の実践に取り組む企業・団体が集結し、「健康経営アライアンス」が本格始動し、2025年9月末日時点で503社・団体に拡大しております。同アライアンスは、社員の健康をつうじた日本企業の活性化と健保の持続可能性の実現をミッションに活動しており、現在、勉強会・セミナー、アンケート・データ分析に基づく健康経営アセスメント、健康経営ソリューションの情報プラットフォーム構築の3つの取り組みを進めております。今後、活動の更なる拡大と健康経営の実践を通じた成果及び事業の創出を加速してまいります。

この結果、当中間連結会計期間のセグメント売上収益は、19,893百万円となり、セグメント利益（セグメントEBITDA）は4,800百万円となりました。

〔遠隔医療〕

当社グループは国内最大の放射線診断専門医プラットフォームを有しております。当中間連結会計期間においては、遠隔読影サービスを利用する医療機関数が引き続き拡大した結果、売上収益は前年同期比ベースで増収となりました。

なお、画像診断をアシストする人工知能エンジンプラットフォーム「A I－RAD」の機能追加やアジアでの事業展開を本格化するための準備等、事業拡大のための施策は引き続き進めております。

この結果、当中間連結会計期間のセグメント売上収益は、3,186百万円となり、セグメント利益（セグメントEBITDA）は1,152百万円となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上収益は23,080百万円、営業利益は4,025百万円、EBITDAは5,524百万円の増収増益となりました。なお、EBITDAから営業利益への調整は以下のとおりであります。

（EBITDAから営業利益への調整表）

（単位：百万円）

	第12期 中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	第13期 中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
EBITDA	4,480	5,524
減価償却費及び償却費	△1,285	△1,510
その他の収益	61	51
その他の費用	△103	△39
営業利益	3,153	4,025

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び資本の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ9,653百万円増加し152,674百万円となりました。これは主に、営業債権及びその他の債権が3,661百万円減少した一方で、現金及び現金同等物が3,687百万円、有形固定資産が3,200百万円、契約資産が2,775百万円それぞれ増加したことに加え、新規連結子会社の取得等に伴い、のれんが3,404百万円増加したことによります。現金及び現金同等物の増減については、「② キャッシュ・フローの状況」を参照ください。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ8,229百万円増加し72,774百万円となりました。これは主に、未払法人所得税が1,047百万円減少した一方で、非流動負債の借入金が4,173百万円、営業債務及びその他の債務が3,356百万円、流動負債の借入金が1,307百万円それぞれ増加したことによります。

(資本)

当中間連結会計期間末における資本は、前連結会計年度末と比べ1,423百万円増加し79,899百万円となりました。これは主に、配当金1,045百万円及び中間利益2,343百万円を計上したことによります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3,687百万円増加し、35,863百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、6,853百万円（前中間連結会計期間は10,777百万円の収入）となりました。これは主に、契約資産の増加額2,775百万円、法人所得税の支払額2,393百万円を計上した一方で、税引前中間利益を3,657百万円、営業債権及びその他の債権の減少額3,663百万円、営業債務及びその他の債務の増加額3,337百万円を計上したことによるものであります。

なお、前中間連結会計期間において独立掲記していた「その他の収益」は、重要性が減少したため、「その他」に含めております。この表示方法の変更を反映させるため、前中間連結会計期間の連結財務諸表の組替えを行っております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、5,006百万円（前中間連結会計期間は4,524百万円の支出）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出4,530百万円、無形資産の取得による支出677百万円を計上したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、1,840百万円（前中間連結会計期間は6,729百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出2,304百万円、配当金の支払額1,045百万円を計上した一方で、長期借入れによる収入5,744百万円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、2025年5月7日に公表いたしました数値から変更はありません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	32,176	35,863
営業債権及びその他の債権	20,065	16,404
契約資産	47	2,822
その他の金融資産	2,063	1,583
棚卸資産	359	532
その他の流動資産	1,157	1,196
流動資産合計	55,869	58,403
非流動資産		
有形固定資産	13,926	17,126
のれん	58,414	61,818
無形資産	5,791	6,039
その他の金融資産	7,291	7,610
繰延税金資産	1,459	1,392
その他の非流動資産	266	282
非流動資産合計	87,150	94,271
資産合計	143,020	152,674
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	4,395	5,703
営業債務及びその他の債務	7,744	11,101
リース負債	1,144	1,152
未払法人所得税	2,403	1,355
契約負債	2,370	2,355
その他の流動負債	2,447	2,498
流動負債合計	20,505	24,167
非流動負債		
借入金	33,883	38,056
リース負債	7,466	7,565
退職給付に係る負債	200	277
引当金	512	733
繰延税金負債	1,193	1,107
契約負債	555	544
その他の非流動負債	226	321
非流動負債合計	44,039	48,607
負債合計	64,545	72,774
資本		
資本金	25,134	25,156
資本剰余金	28,227	28,249
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	27	35
利益剰余金	24,634	26,041
親会社の所有者に帰属する持分合計	78,022	79,479
非支配持分	453	419
資本合計	78,475	79,899
負債及び資本合計	143,020	152,674

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

(要約中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上収益	18,548	23,080
売上原価	8,195	10,726
売上総利益	10,352	12,354
販売費及び一般管理費	7,157	8,340
その他の収益	61	51
その他の費用	103	39
営業利益	3,153	4,025
金融収益	3	36
金融費用	86	405
持分法による投資損益 (△は損失)	0	0
税引前中間利益	3,071	3,657
法人所得税費用	930	1,314
継続事業からの中間利益	2,140	2,343
非継続事業からの中間利益	70	—
中間利益	2,211	2,343
中間利益の帰属		
親会社の所有者		
継続事業	2,119	2,376
非継続事業	70	—
合計	2,189	2,376
非支配持分		
継続事業	21	△33
非継続事業	—	—
合計	21	△33
中間利益	2,211	2,343
1 株当たり中間利益		
基本的 1 株当たり中間利益 (円)	33.51	36.35
継続事業	32.43	36.35
非継続事業	1.08	—
希薄化後 1 株当たり中間利益 (円)	33.18	36.00
継続事業	32.11	36.00
非継続事業	1.07	—

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
中間利益	2,211	2,343
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する金融資産	294	75
純損益に振り替えられることのない項目合計	294	75
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	0	0
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	0	0
税引後その他の包括利益	295	76
中間包括利益	2,506	2,419
中間包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	2,484	2,452
非支配持分	21	△33
中間包括利益	2,506	2,419

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業 活動体の 外貨換算 差額	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	新株予約権
2024年4月1日時点の残高	25,099	28,304	△3	△6	—	30
中間利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	0	294	—
中間包括利益合計	—	—	—	0	294	—
新株予約権の発行	—	—	—	—	—	4
新株予約権の行使	11	11	—	—	—	△0
新株予約権の失効	—	0	—	—	—	△0
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	△112	—	—	—	—
企業結合による変動	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	△294	—
所有者との取引額合計	11	△100	△0	—	△294	3
2024年9月30日時点の残高	25,110	28,204	△3	△5	—	34

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本 の構成要素		非支配持分	合計	
	合計	利益剰余金			
2024年4月1日時点の残高	23	17,166	70,590	96	70,686
中間利益	—	2,189	2,189	21	2,211
その他の包括利益	295	—	295	—	295
中間包括利益合計	295	2,189	2,484	21	2,506
新株予約権の発行	4	—	4	—	4
新株予約権の行使	△0	—	22	—	22
新株予約権の失効	△0	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
配当金	—	△914	△914	—	△914
非支配持分との取引	—	—	△112	2	△109
企業結合による変動	—	—	—	248	248
利益剰余金への振替	△294	294	—	—	—
所有者との取引額合計	△290	△620	△999	250	△749
2024年9月30日時点の残高	28	18,735	72,075	368	72,444

当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業 活動体の 外貨換算 差額	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	新株予約権
2025年 4 月 1 日時点の残高	25,134	28,227	△3	△5	—	33
中間利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	0	75	—
中間包括利益合計	—	—	—	0	75	—
新株予約権の発行	—	—	—	—	—	7
新株予約権の行使	21	21	—	—	—	△0
新株予約権の失効	—	0	—	—	—	△0
配当金	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	△75	—
所有者との取引額合計	21	21	—	—	△75	7
2025年 9 月30日時点の残高	25,156	28,249	△3	△5	—	41

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本 の構成要素		合計	非支配持分	合計
	合計	利益剰余金			
2025年 4 月 1 日時点の残高	27	24,634	78,022	453	78,475
中間利益	—	2,376	2,376	△33	2,343
その他の包括利益	76	—	76	—	76
中間包括利益合計	76	2,376	2,452	△33	2,419
新株予約権の発行	7	—	7	—	7
新株予約権の行使	△0	—	42	—	42
新株予約権の失効	△0	—	—	—	—
配当金	—	△1,045	△1,045	—	△1,045
利益剰余金への振替	△75	75	—	—	—
所有者との取引額合計	△68	△970	△995	—	△995
2025年 9 月30日時点の残高	35	26,041	79,479	419	79,899

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	3,071	3,657
非継続事業からの税引前利益	96	—
減価償却費及び償却費	1,331	1,510
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	7,018	3,663
契約資産の増減額 (△は増加)	△2,506	△2,775
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△39	△172
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	1,141	3,337
契約負債の増減額 (△は減少)	1,691	△81
その他	35	284
小計	11,840	9,422
利息及び配当金の受取額	2	36
利息の支払額	△83	△212
法人所得税の支払額	△981	△2,393
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,777	6,853
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,074	△139
無形資産の取得による支出	△781	△677
貸付けによる支出	△210	△350
貸付金の回収による収入	10	811
投資の取得による支出	△594	△1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,907	△4,530
その他	33	△119
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,524	△5,006
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300	—
短期借入金の返済による支出	△1,803	—
長期借入れによる収入	12,707	5,744
長期借入金の返済による支出	△2,916	△2,304
リース負債の返済による支出	△561	△604
新株予約権の行使による収入	22	42
配当金の支払額	△914	△1,045
その他	△105	7
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,729	1,840
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	12,982	3,687
現金及び現金同等物の期首残高	14,473	32,176
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の中間期末残高	27,456	35,863

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは提供するサービスの性質の類似性を勘案し、「ヘルスビッグデータ」、「遠隔医療」を報告セグメントとしております。

なお、前連結会計年度において、ノアメディカルシステム株式会社に関連する調剤薬局支援事業を非継続事業に分類し、セグメント情報から控除しております。これに伴い、前中間連結会計期間のセグメント情報については、非継続事業を除いた継続事業のみの金額に組み替えて表示しております。

各報告セグメントに含まれる主な事業及び主要なサービスは以下のとおりであります。

報告セグメント	主な事業	主要なサービス
ヘルスビッグデータ	インダストリー向け事業 保険者・生活者向け事業 医療提供者向け事業	医療データベース（レセプト・医薬品ほか）の開発・提供、医療ビッグデータの分析
遠隔医療	遠隔医療事業	遠隔読影マッチングサービス及び遠隔読影システムのASPサービス

(2) 報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

セグメント間の内部売上収益は、市場価格や製造原価を勘案し、価格交渉の上決定した取引価格に基づいております。セグメント利益はEBITDA（営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用）であります。

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結
	ヘルスビッグ データ	遠隔医療	計		
売上収益					
外部収益	15,489	3,058	18,548	—	18,548
セグメント間収益	21	—	21	△21	—
合計	15,511	3,058	18,570	△21	18,548
セグメント利益					
EBITDA	3,751	1,130	4,882	△401	4,480

(注) 調整額の内容は、セグメント間取引の消去及び全社費用になります。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結
	ヘルスビッグ データ	遠隔医療	計		
売上収益					
外部収益	19,893	3,186	23,080	—	23,080
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	19,893	3,186	23,080	—	23,080
セグメント利益					
EBITDA	4,800	1,152	5,952	△428	5,524

(注) 調整額の内容は、セグメント間取引の消去及び全社費用になります。

EBITDAから税引前中間利益への調整表は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
EBITDA	4,480	5,524
減価償却費及び償却費	△1,285	△1,510
その他の収益	61	51
その他の費用	△103	△39
営業利益	3,153	4,025
金融収益	3	36
金融費用	△86	△405
持分法による投資損益(△は損失)	0	0
税引前中間利益	3,071	3,657

(非継続事業に関する注記)

(1) 非継続事業の概要

当社は、2025年2月20日の取締役会において、当社の連結子会社であるノアメディカルシステム株式会社(以下「ノアメディカル」)の全株式を、株式会社カケハシに譲渡することを決議し、2025年2月21日に株式譲渡が完了いたしました。

これにより、前連結会計年度において、ノアメディカルの営む調剤薬局支援に関する事業を非継続事業に分類しております。

(2) 子会社の名称、事業内容及び当該子会社が含まれていたセグメントの名称

名称	ノアメディカルシステム株式会社
事業内容	薬局向け業務システムの開発・販売
セグメントの名称	調剤薬局支援

(3) 譲渡株式数及び譲渡前後の所有株式の状況

譲渡前の所有株式数	500株(議決権所有割合：100%)
譲渡株式数	500株
譲渡後の所有株式数	0株(議決権所有割合：0%)

(4) 非継続事業からの損益

非継続事業からの損益は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	649	—
その他の損益	△552	—
非継続事業からの税引前中間利益	96	—
法人所得税費用	△25	—
非継続事業からの中間利益	70	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。